

## RI 理事の職務内容

### 役職

RI 細則 5.010.では、理事会は、RIの目的の推進、ロータリーの目的の達成、ロータリーの基本原則の研究と教育、ロータリーの理念、倫理および組織の特質の保存、ならびにロータリーを全世界に拡大する目的のために必要なあらゆることを行う義務を負う者とする規定されている。

組織の統治機関として、RI 理事会は、組織の方針を定め、その方針の実行を評価する。RI 理事会はさらに、戦略計画の採択とその実行の監督にも責任を持つ。また、プログラム計画、年次予算の採択、財務管理、ロータリーの理念の推進、すべての RI 役員、委員会、地区、クラブの監督、事務総長の選出と評価、地区、クラブ、ロータリアンの意欲向上など、ほかの責務も有する。

RI 理事は、世界中のロータリークラブ会員が集う年次国際大会で選出される。理事は、指名されたゾーンまたは地域のクラブを代表するだけでなく、ロータリー世界全体を代表する存在である。理事はまた、妥当な経費の支払い以外に、いかなる金銭的報酬も受け取らない。

### 主な義務と責務

1. RI の組織規定に明記されている義務と理事会の章典に従う。
2. 理事会会合に先立って配布される事前資料に目を通し、理事会に備える。
3. 理事の年度目標を立てる上で、会長と協力する。
4. 理事に就任する前年度ならびに理事の年度に、国際協議会と国際大会に出席する。
5. 規定審議会への準備を行い、審議会に出席する(理事任期中に開催される場合)。また、審議会の場で、理事会を代表して発言することに協力する。
6. RI 会長の代理、または要請に応じて、ロータリーの行事で会長を代表する(任命された通り)。
7. 必要に応じ、メディアに対して RI と財団の代弁者となる。
8. ロータリーのリーダー、役員、委員会、クラブ、ロータリアンの意欲を高める。
9. ロータリーの理念を助長するため、担当ゾーンの地区を訪問し、ガバナーと定期的に連絡を取る。
10. 会長からの要請に応じて、担当ゾーンの年次ロータリー研究会を招集し、会合の準備を監督する。

11. RI および(または)財団委員会のリエゾンとして活動し、会長によって任命された理事会委員会の役職を務める。
12. 方針、戦略的方向性、ロータリーのビジョンを定めるために、ほかの理事と協力する。
13. RI の「利害の対立に関する方針」、「倫理規定」および理事の経費支払いに関する RI の方針に従う。
14. イリノイ州の非営利団体の理事としてのすべての法的義務を満たす。
15. RI 理事会の効果的な運営に、以下のかたちで貢献する。
  - a. 組織のほかの役員、リーダー、代表者(管理委員、地域リーダー、地区役員、RI 職員を含む)と、力強い協力関係、お互いを尊重する関係を築き、チームとしてのアプローチをとる。
  - b. 事務総長の雇用、年次業績評価の実施、報酬の設定を行う。
  - c. RI とロータリー財団のすべての資産(施設、職員、業務上の信用を含む)を監督し、堅実に使用する。
  - d. 各理事の私利ではなく、組織にとって最善となる決定をする。
  - e. ロータリー戦略計画の立案と実行において、事務総長にとって信頼できる助言者となる。
  - f. 理事会のインパクトを評価するため、成果と基準値を見直し、その基準値に基づいて、定期的に業績と効果を測定する。
  - g. 理事会会合と委員会会合の前に、議題と補足資料に目を通す。
  - h. 年次予算、監査報告、その他の重要な業務事項を承認する。
  - i. 事務局職員の日々の業務を管理するという事務総長の権限を尊重しつつ、理事会の決定が実行されていることを確認するため、事務総長やほかの理事と連携する。
16. 会長または理事会により任命されたほかの義務を果たす。

#### 理事の任期／参加

国際ロータリーには、2年任期で選出された17名の理事がいる。理事は、通常、米国イリノイ州エバンストンの世界本部、または年次大会の開催地付近、または国際協議会の開催地付近で

行われる理事会会合に、年に4回出席することが期待される。理事はまた、理事エレクトの年度にオリエンテーションのプログラムに出席するほか、オブザーバーとして最高2回まで理事会会合に出席することが期待される。理事には再選の資格がないほか、報酬は与えられない。

### 資格要件

RI 理事候補者は、理事として推薦される以前に RI のガバナーとしてその任期を全期務めた人でなければならない。ただし、全期に足りない在職であっても、理事会がこの規定の趣旨に照らして差し支えないものと認めた場合はこの限りではない。理事候補者はさらに、推薦される前の36カ月間に、少なくとも2回の研究会と1回の国際大会に出席していなければならない。

理事職は、ロータリーの使命に対して熱意があり、組織でのリーダーシップの経験がある人にとって、素晴らしい機会である。候補者は、事業、政府関係、事前事業、または非営利の分野でリーダーとして活躍してきた実績が必要とされる。この実績は、資格ある有能なほかの理事会メンバーや組織のリーダーと協力して活動する一助となる。

理想的な候補者の資格要件は以下の通りである。

- 事業、政府関係、慈善事業またはその他の非営利分野で、上級幹部としてのリーダーシップの経験
- ロータリーの会員と受益者へのコミットメント(献身)と理解
- さまざまな考え方を持つ人びとの間での関係を開拓し、コンセンサスを確立する外交的スキルと親近感
- 高潔性、信頼性、ロータリーの向上への情熱といった個人的な資質
- 国際ロータリーおよびロータリー財団のプログラム、財務、運営、管理の知識
- 非営利または慈善的目標という点で組織のガバナンスに関わった経験
- 強固な協力および交渉のスキル
- 効果的なコミュニケーションのスキル(口頭および文章力の両方)
- 任期中に組織のビジョンを効果的な行動計画に反映させる能力
- 前任者および後任者と協力して任務にあたる能力